

2023年4月27日

報道関係各位

GMO アドマーケティング株式会社

GMO アドマーケティング、 「ChatGPT」活用で広告クリエイティブ作成時間を 1/3 に短縮 ～AI 技術で業務改善・サービスの質向上を実現～

GMO インターネットグループのGMO アドパートナーズ株式会社の連結会社で、アドテクノロジー事業、アプリマーケティング事業等を展開する GMO アドマーケティング株式会社（代表取締役社長執行役員：渡部 謙太郎 以下、GMO アドマーケティング）は、インターネット広告事業において「ChatGPT」を活用し、デジタル広告のクリエイティブ作成時間を従来の 1/3 以下に削減いたしました。

これまで人間が担っていた、広告の事前リサーチ、アイデア出し、実際の画像や動画の作成作業などに「ChatGPT」を活用することで、クリエイターなどが、削減した時間で、広告効果やマーケティング施策の改善にこれまで以上に注力できるようになりました。これにより、お客様に迅速かつよりよい広告出稿のご提案ができるようになるなどの効果が生まれています。

GMO アドマーケティングは、今後も AI 技術を用いてインターネット広告におけるオペレーション改善および品質・広告効果改善の実現に尽力してまいります。

GMO AD MARKETING

ChatGPTを活用し、 広告クリエイティブ作成時間を 1/3 に短縮

【「ChatGPT」活用の背景と作業効率化の事例】

GMO アドマーケティングでは、広告オペレーションの効率化を目指し、RPA や BPO、AI を活用する仕組みや組織づくりに注力してきました。しかし、マーケティングおよび広告効果の最大化を実現するためには、「広告クリエイティブの作成・開発」という専門スキルや実務経験を保有している高度なクリエイターによる業務が中核となっており、属人化が切り離せない組織運営となっておりました。

こうした課題を、新たなテクノロジーで解決すべく、2022年11月からアプリマーケティング事業「Good!Apps byGMO」(<https://good-apps.jp/>)において、対象となる商材の3C・4P分析、マーケティ

ングリサーチ、広告キャッチコピーや構成案のアイデア出し、実際の広告の画像・動画の作成などに「ChatGPT」の活用を開始しました。その結果、広告クリエイティブの作成・開発業務にかかる全体の時間を、これまで平均して約 130 時間/月かかっていたところ、約 35 時間/月、従来の 1/3 以下に削減することが可能になりました。

一方で、パフォーマンスはこれまでと同等、もしくはそれ以上を実現しています。最終的な広告の質を担保するために、校閲の段階において、ファクトチェックや整合性の確認は人間が行っております。加えて、例えばクリエイティブの作成スピードが上がったことで、様々なパターンのクリエイティブ作成を短期間でできるようになりました。これにより、お客様の広告出稿の効果改善や、訴求別検証がこれまでより素早く行えるようになり、お客様のマーケティング全体のさらなる改善に注力することができています。

こうした取り組みを「ChatGPT」ならびに AI 活用による広告作成の先進事例として活用しながら、広告主様ならびにパートナー企業様の業務効率化の支援も行っております。

広告クリエイティブ作成業務



【独自システムによる効率化と情報管理の対策】

GMO アドパートナーズでは、広告クリエイティブの作成業務全てを AI により自動化するのではなく、AI を活用したアウトプットを人の判断により、選定およびブラッシュアップをすることで、作成時間の短縮と質の担保を可能とする独自システムを構築しております。

また、「ChatGPT」を開発した OpenAI の規約上^(※1)、モデルの学習には用いられないと明記されている API 連携のみを利用し、お客様の情報などを含まない状態で運用し、情報管理を徹底しております。今後も、継続的に規約変更やアップデート情報といった最新の動向とリスク対応策を踏まえた上で、取り組みを設計してまいります。

(※1) OpenAI 規約 (<https://openai.com/policies/terms-of-use>)

【GMO インターネットグループの「ChatGPT」活用への取り組み】

GMO インターネットグループは、RPA・AI・動画等を活用した業務効率化を掲げています。中でも、最新の AI 技術をいち早くキャッチアップし、その活用による事業創出や業務効率化を加速するために、2023 年 4 月から、すべてのパートナー（従業員）を対象とする、賞金総額 1,000 万円超の「AI（愛）しあおうぜ！～ChatGPT 業務活用コンテスト」を実施しています。

本コンテストは、日進月歩する AI の世界に対応すべく、毎月開催することとし、「月間チャンピオン」の中から「四半期チャンピオン」を選考、最終的には「年間グランプリ」を決定します。「年間グランプリ」は、グループ代表の熊谷正寿が「ChatGPT」と相談のうえ決定します。

全パートナーが持つ経験、ノウハウ、知見を駆使することで、業務効率化や既存サービスの品質向上や新規事業の創出につなげるとともに、パートナー全員が AI を使いこなす技術活用力を身に付けることを目指しています。GMO アドパートナーズの取り組みも、「AI（愛）しあおうぜ！～ChatGPT 業務活用コンテスト」に応募しています。

【「ChatGPT」について】

「ChatGPT」は、AI を研究する非営利団体の OpenAI が提供している言語モデルです。ユーザーと自然な会話形式で対話をすることができ、高度な応答が可能です。自然言語処理技術を応用しており、質問に対して自然な文章で回答することができます。また、高度な会話にも対応しており、その応用範囲は広く、さまざまな分野で注目を集めています。

【GMO アドマーケティングについて】（URL:<https://www.gmo-am.jp/>）

GMO アドマーケティングは、アドテクノロジー事業・メディアセールス事業を主力事業とする、GMO アドパートナーズ株式会社のグループ会社です。アドネットワーク・SSP などの自社アドテクノロジー商品を複数保有しており、GMO インターネットグループの技術力とメディアセールス事業の販売網を活かし、媒体社様と広告主様の収益を最大化することをミッションとしています。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

- GMO アドパートナーズ株式会社 経営企画部
TEL : 03-5457-0916 FAX : 03-5728-7701
E-mail : release@gmo-ap.jp

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO アドパートナーズ株式会社 経営企画部
TEL : 03-5457-0916 FAX : 03-5728-7701
E-mail : release@gmo-ap.jp

- GMO インターネットグループ株式会社
グループコミュニケーション部 広報担当 青柳
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【GMO アドマーケティング株式会社】（URL : <https://www.gmo-am.jp/>）

会社名	GMO アドマーケティング株式会社
所在地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス
代表者	代表取締役社長執行役員 渡部 謙太郎
事業内容	■ アドテクノロジー事業 ■ メディアセールス事業 ■ アプリマーケティング事業
資本金	1 億円

【GMO アドパートナーズ株式会社】 (URL : <https://www.gmo-ap.jp/>)

会社名	GMO アドパートナーズ株式会社 (東証スタンダード市場 証券コード : 4784)
所在地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス
代表者	代表取締役社長 橋口 誠
事業内容	■メディア・アドテック事業 ■エージェンシー事業
資本金	13 億 156 万 8,500 円

【GMO インターネットグループ株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会社名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資本金	50 億円

Copyright (C) 2023 GMO Ad Marketing Inc. All Rights Reserved.